

令和 5 年 5 月 22 日現在

機関番号：82606

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2020～2022

課題番号：20H03461

研究課題名（和文）肺癌におけるKRAS変異機能の解析

研究課題名（英文）KRAS mutations in lung cancer

研究代表者

谷田部 恭（Yasushi, Yatabe）

国立研究開発法人国立がん研究センター・中央病院・科長

研究者番号：90280809

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 13,700,000円

研究成果の概要（和文）：KRAS変異はがん化・がん抑制など多岐にわたる生物学的役割が提唱されており、多様な肺癌におけるKRAS変異の生物学的意義について検討した。KRAS変異を有する肺腺癌179例を全エクソーム解析、トランスクリプトーム解析の結果、喫煙者KRAS肺癌と浸潤性粘液腺癌では異なるクラスターを形成するほか、KRAS変異バリエーションの分布も異なり、KRASアイソフォームの発現量に違いが見られた。これらの違いは複雑に交絡していたが、多変量解析で組織亜型でのみ優位な相関を示した。これらのことから、浸潤性粘液性腺癌は特徴的な分子生物学的機序によりがん化されていることが示唆された。

研究成果の学術的意義や社会的意義

これまで肺癌ではKRAS変異は一群のドライバー変異陽性肺癌と考えられ、その変異の生物学的意義の違いは明らかではなかった。KRAS G12Cに対する分子標的治療薬が登場し、その変異バリエーションに注目が集まるとともに、他のKRAS変異とどのような違いがあるかに議論は移り、その一つの仮説としての結果を示すことができた。また、少なくとも浸潤性粘液腺癌においては他のKRAS陽性肺癌とは異なる分子病理学的機序によって生じるとの結論は、新しい治療戦略を考えるうえでも重要な知見となる。

研究成果の概要（英文）：KRAS mutations have a wide range of biological roles, including oncogenesis and cancer suppression; thus, we investigated the biological significance of KRAS mutations in lung cancer. Whole exome and transcriptome analyses of 179 lung adenocarcinomas with KRAS mutations showed that smoker KRAS lung cancers and invasive mucinous adenocarcinomas formed distinct clusters, and KRAS isoform usages, in addition to KRAS mutant variants, were different. These differences were confounded in a complex manner, but multivariate analysis showed a predominant correlation only in the histological subtypes. These findings suggest that invasive mucinous adenocarcinomas have a distinct molecular pathogenesis among KRAS-mutated lung adenocarcinomas.

研究分野：分子病理学

キーワード：肺腺癌 分子病理 KRAS変異 アイソフォーム 浸潤性粘液腺癌 喫煙者肺癌

## 1. 研究開始当初の背景

【本研究の学術的背景】

これまで我々は肺腺癌において発生母地によって腫瘍の分子生物学的違いがあることに着目し、それを検証する検討を行ってきた[1-4]。おそらくこれらの違いは、喫煙流に含まれる粒子の大きさに応じて解剖学的到達部位が規定されることや、解剖学的部位に規定される細胞構成(気管支上皮の線毛など)が沈着した発がん物質のクリアランスに関係することに起因するのではないかと考えている。これらの研究成果は、TCGA がんゲノムアトラスプロジェクトでの腺癌亜型として名称が取り入れられたほか[5]、2021 WHO 分類においても代表的な肺発癌組織モデルとして紹介した(図1)[7,11]。この中で肺腺癌ではEGFR と KRAS とが代表的なドライバー変異として挙げられることが多いが、これまでの以下の研究により、EGFR とは全く異なった特徴を有することを示してきた。

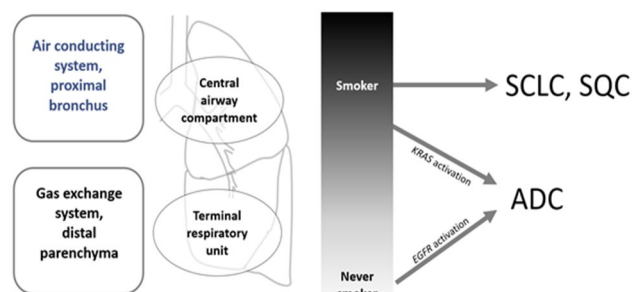


図1. The concept of the two-compartment model in the putative molecular pathogenesis of lung cancer. From Fig. 1.10, the WHO classification of the lung, 2021, Lyon, IARC)

Current Linear Progression Schema



Novel non-Linear Progression Schema

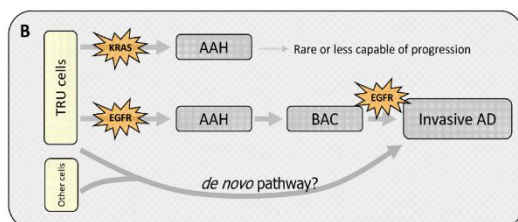


図2. Stepwise (linear) progression model と non-linear progression モデルの比較. Yatabe Y, et al. Lung Cancer 2011; 74: 7-11 Fig.2 から引用

正常上皮が過形成、前癌病変、上皮内癌を経て浸潤癌になるという多段階発癌モデルが癌の進展過程として広く受け入れられている。しかしながら、我々の検証においては、肺腺癌では獲得されるEGFR、KRAS変異によって腫瘍進展過程に違いを示唆する頻度の歪みがあることを見出した。すなわち、全体としてのドライバー変異には変化がないものの、前癌病変であるAAHに偏ってKRAS変異が多く認められることから、KRAS-AAHでは段階的進展過程を経ないのでと推測した[4]。この現象は他のグループによっても確認されているほか、CGHによるコピー数変化がAAHと上皮内腺癌(AIS)で異なるプロファイルを示すことから裏付けられている。さらに、近年の包括的発現およびゲノム解析の研究からは、それらが検証されるとともに、通常の腺

癌と比較してAAHでは腫瘍抑制性サイトカインCCR2、免疫チェックポイントを司るCTLA4の発現に違いを示し、炎症逃避機構の違いも関与していることを報告した[8]。そこでAAHにおけるKRAS変異はcellular senescenceを引き起こすことで多段階発がんの過程を経ず、oncogenicに働く他のKRAS変異浸潤癌(浸潤性粘液腺癌と喫煙者KRAS肺癌)とは異なる病態を呈しているのではないかと作業仮説が立てられる。実際に、上皮内腫瘍を示唆するCT所見でのすりガラス様陰影を主体とした腫瘍における臨床的時系列と比較することによって臨床的に検討した。すりガラス様陰影を呈する腫瘍においては遺伝子変異によって腫瘍の増大がある程度規定されることを確認している(図3)。すなわち、すりガラス様陰影を有する腫瘍の場合、2/3以上は経時的に増大を認めたのに対し、KRAS変異腺癌では4例中3例はサイズ不変であった[6]。これらのことから、肺癌におけるKRAS変異の特異性が明らかになった。

## 2. 研究の目的

このように、これまでの検討から、KRAS陽性肺腫瘍は、KRAS-AAH、非喫煙者末梢型KRAS肺癌におけるKRAS変異は、浸潤性粘液腺癌、喫煙関連KRAS腺癌、喫煙関連KRAS扁平上皮癌に大別することができる。また、KRAS変異は生物学的にcellular senescenceとoncogenicのいずれにも寄与することが知られており、臓器・細胞の特性やKRAS変異タイプ、KRAS変異isoforms、KRAS変異および野生型蛋白の発現割合などによってその生物学的役割が異なることが予想される。そこで、肺におけるKRAS変異の生物学的意義を検討することとした。

### 3. 研究の方法

ホットスポットパネル解析などで KRAS 変異を有することが示された肺腺癌 111 例を全エクソーム解析、トランスクリプトーム解析を行った。それらの臨床病理学的特徴から浸潤性粘液腺癌、喫煙関連 KRAS 腺癌、喫煙関連 KRAS 扁平上皮癌のグループに分け、その特徴を検討した。また、KRAS 4A と 4B の 2 つのアイソフォームが存在し、それぞれが異なる生物学的意義を持つことが報告されてきた。エクソン 1 - 3 は同じであるが、スプライスにより exon 4A からなる 186AA となる KRAS 4A、exon 4B からなる 188AA の KRAS 4B とが知られている (図 5) そこで、トランスクリプトーム解析をもとに、KRAS 4A は exon 5 を、KRAS 4B は exon 6 のリード数を TPM で補正した数値をもとに KRAS 4A/4B ratio として算出した。検証のため、公開されている TCGA データを用い、KRAS 4A は ES6\_PSI を、KRAS 4B は (1-ES6\_PSI) として算出し、その比によって解析した。

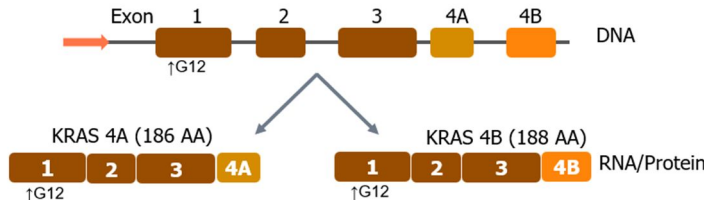


図 4 スプライスによる 2 つの KRAS アイソフォーム (KRAS 4A 及び KRAS 4B)

### 4. 研究成果

#### a. KRAS 陽性肺癌の網羅的解析

臨床病理学的に 111 例の KRAS 陽性肺癌は、6 例の非喫煙者末梢型 KRAS 肺癌、61 例の喫煙関連 KRAS 腺癌、33 例の浸潤性粘液腺癌、喫煙関連 KRAS 扁平上皮癌を含むその他の KRAS 変異非腺癌 11 例に大別することができた。KRAS G12V はグループに関係なく一定の頻度で観察されたが、KRAS G12C は喫煙者肺腺癌、G12D は非喫煙者肺癌に多く認められた。網羅的発現解析による unsupervised hierarchical clustering ではそれぞれのグループでは、異なるクラスターを形成する傾向を認め、特徴的な発現プロファイルに基づく分子腫瘍学的グループに分けることができ (図 3)、それらは臨床的グループとよく相関していた。

また、co-mutations について検討してみると、これまで臨床的な意義の確認されている TP53, SKT11, KEAP1 変異は喫煙者 KRAS 肺腺癌に有意に頻度が高く、報告されている結果は一部の KRAS 変異非腺癌についての所見であることが判明した。次に、KRAS アイソフォームについて検討すると浸潤性粘液腺癌で 4A/4B 比は他のグループに比して優位に高く、浸潤性粘液腺癌を多く含む階層的クラスタリンググループ、KRAS G12D グループにおいても同様の結果が得られた。すなわち、浸潤性粘液腺癌では、階層的クラスタリングで特徴的な一群を形成し、KRAS G12D が多く、かつ KRAS アイソフォームの使い分けが異なっていることが分かった。この一連の関係の中でどれが最も KRAS アイソフォームの使い分けと関連するかロジスティック回帰モデルをもとに検討すると、浸潤性粘液腺癌のみが独立した予測因子となった。これらのことから、浸潤性粘液腺癌の細胞学的特徴が、他の KRAS 陽性肺癌とは異なる分子生物学的特徴を形成すると結論付けられた。

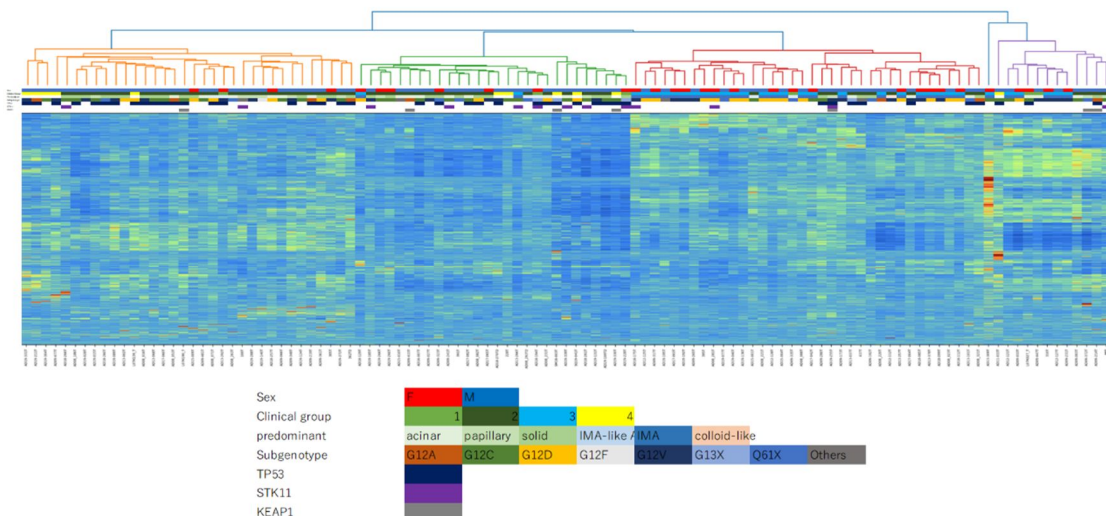


図 3. KRAS 陽性肺癌の発現プロファイルによる分子生物学的分類



## b. 浸潤性粘液腺癌について

KRAS 変異の多い浸潤性粘液腺癌では肺炎様の広がりを示すタイプと結節性病変を形成するタイプとが存在する。浸潤性粘液腺癌の予後は通常の腺癌と同じであったがこの病変の広がり方によって大きく異なる予後、進展度を示すことが 2219 例の大規模研究で示すことができた[12]。また、NGS 解析を進めるうえで腫瘍細胞含有率の病理組織学的推定が過剰傾向になることを示したうえで、その解決方法を提示した[10]。この結果によってより正確な NGS 解析を進めることができるようになった点は、以降に続く WES においても有用な示唆を与えることができた。さらに、多様性の分子病理診断への応用として、まれな腫瘍である NUT 転座癌において p63 のアイソフォーム発現の違いを見出し、より幹細胞に近い細胞で発現する Np63 の発現が優位であることを示し、扁平上皮癌に似た phenotype というよりも、より幹細胞に近い細胞由来であることを報告し、これが診断上のピットフォールとなることを指摘した[9]。また、上皮内病変に相当する肺胞上皮置換性増殖に対応する放射線画像では、すりガラス様陰影を有する腺癌は予後が良いことから、新しい TNM 分類に含めるべきか議論されているが、それに相当する組織像との対比がなされておらず、詳細な比較検討を行い、組織学的な上皮内病変の有無とは相関しているとは言えないことが分かった([14]。さらにこのコホートにおけるドライバー変異を調べるとともに、KRAS 変異を有する腺癌についての特徴を明らかにしつつある。また、浸潤性粘液性腺癌の一部では、突然未分化癌に転化し、明瞭な結節を形成する現象が少数ながらも見いだされ、そのクローン性がたもたれていることから、脱分化病変としての壁在結節 (mural nodule) を形成することを報告した[13]。

## 文献

1. Yatabe Y, Mitsudomi T, Takahashi T. TTF-1 expression in pulmonary adenocarcinomas. *Am J Surg Pathol* 2002; 26: 767-773
2. Yatabe Y, Mitsudomi T. Epidermal growth factor receptor mutations in lung cancers. *Pathol Int* 2007; 57: 233-244
3. Yatabe Y. EGFR mutations and the terminal respiratory unit. *Cancer Metastasis Rev* 2010; 29: 23-36
4. Yatabe Y, Borczuk AC, Powell CA. Do all lung adenocarcinomas follow a stepwise progression? *Lung Cancer* 2011; 74: 7-11
5. Cancer Genome Atlas Research N. Comprehensive molecular profiling of lung adenocarcinoma. *Nature* 2014; 511: 543-550
6. Kobayashi Y, Sakao Y, Deshpande GA, Fukui T, Mizuno T, Kuroda H, Sakakura N, Usami N, Yatabe Y, Mitsudomi T. The association between baseline clinical-radiological characteristics and growth of pulmonary nodules with ground-glass opacity. *Lung Cancer* 2014; 83: 61-66
7. Travis WD, Brambilla E, Burke A, Marx A, Nicholson AG. WHO Classification of Tumours of the Lung, Pleura, Thymus and Heart. ed). International Agency for Research on Cancer: Lyon, 2015.
8. Sivakumar S, Lucas FAS, McDowell TL, Lang W, Xu L, Fujimoto J, Zhang J, Futreal PA, Fukuoka J, Yatabe Y, Dubinett SM, Spira AE, Fowler J, Hawk ET, Wistuba, II, Scheet P, Kadara H. Genomic Landscape of Atypical Adenomatous Hyperplasia Reveals Divergent Modes to Lung Adenocarcinoma. *Cancer Res* 2017; 77: 6119-6130
9. Matsuda K, Kashima J, Yatabe Y. The Isoform Matters in NUT Carcinoma: A Diagnostic Pitfall of p40 Immunohistochemistry. *J Thorac Oncol* 2020; 15: e176-e178
10. Mikubo M, Seto K, Kitamura A, Nakaguro M, Hattori Y, Maeda N, Miyazaki T, Watanabe K, Murakami H, Tsukamoto T, Yamada T, Fujita S, Masago K, Ramkissoon S, Ross JS, Elvin J, Yatabe Y. Calculating the Tumor Nuclei Content for Comprehensive Cancer Panel Testing. *J Thorac Oncol* 2020; 15: 130-137
11. Board E. WHO Classification of Tumours, Thoracic Tumours. In. 5th Ed ed. (ed)^(eds). International Agency for Research Center on Cancer, 2021.
12. Matsui T, Sakakura N, Koyama S, Nakanishi K, Sasaki E, Kato S, Hosoda W, Murakami Y, Kuroda H, Yatabe Y. Comparison of Surgical Outcomes Between Invasive Mucinous and Non-Mucinous Lung Adenocarcinoma. *Ann Thorac Surg* 2021; 112: 1118-1126

13. Higashiyama M, Kobayashi Y, Kashima J, Muraoka Y, Watanabe H, Kusumoto M, Watanabe SI, Yatabe Y. Invasive Mucinous Adenocarcinoma of the Lung With a Mural Nodule-like Lesion. *Am J Surg Pathol* 2022; 46: 1524-1532
14. Okubo Y, Kashima J, Teishikata T, Muraoka Y, Yotsukura M, Yoshida Y, Nakagawa K, Watanabe H, Kusumoto M, Watanabe SI, Yatabe Y. Prognostic Impact of the Histologic Lepidic Component in Pathologic Stage IA Adenocarcinoma. *J Thorac Oncol* 2022; 17: 67-75

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計83件（うち査読付論文 24件／うち国際共著 6件／うちオープンアクセス 69件）

1. 著者名 Yoshida Akihiko, Arai Yasuhito, Satomi Kaishi, Kubo Takashi, Ryo Eijitsu, Matsushita Yuko, Hama Natsuko, Sudo Kazuki, Komiyama Motokiyo, Yatabe Yasushi, Shibata Tatsuhiro, Ichikawa Hitoshi, Ichimura Koichi, Kawai Akira, Mori Taisuke	4. 巻 35
2. 論文標題 Identification of novel SSX1 fusions in synovial sarcoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Modern Pathology	6. 最初と最後の頁 228 ~ 239
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41379-021-00910-x	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sugawara Haruto, Watanabe Hirokazu, Kunimatsu Akira, Abe Osamu, Yatabe Yasushi, Watanabe Shun-ichi, Kusumoto Masahiko	4. 巻 32
2. 論文標題 Tumor size in patients with severe pulmonary emphysema might be underestimated on preoperative CT	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 European Radiology	6. 最初と最後の頁 163 ~ 173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00330-021-08105-3	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sugawara Haruto, Ito Kimiteru, Watanabe Hirokazu, Morita Takahiro, Yatabe Yasushi, Watanabe Shun-ichi, Kusumoto Masahiko	4. 巻 43
2. 論文標題 Clinical usefulness of PET/MRI in differentiating anterior mediastinal masses	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nuclear Medicine Communications	6. 最初と最後の頁 92 ~ 99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/MNM.0000000000001483	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 So Clara, Yoshida Tatsuya, Mizuno Takaaki, Yatabe Yasushi, Ohe Yuichiro	4. 巻 Free article
2. 論文標題 Rapidly progressing metastatic malignant melanoma mimicking primary pleural tumor: A case report	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Thoracic Cancer	6. 最初と最後の頁 1
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1759-7714.14392	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shibayama Takahiro, Shimoi Tatsunori, Mori Taisuke, Noguchi Emi, Honma Yoshitaka, Hijioka Susumu, Yoshida Masayuki, Ogawa Chitose, Yonemori Kan, Yatabe Yasushi, Yoshida Akihiko	4. 巻 46
2. 論文標題 Cytokeratin-positive Malignant Tumor in the Abdomen With EWSR1/FUS-CREB Fusion	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 American Journal of Surgical Pathology	6. 最初と最後の頁 134 ~ 146
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PAS.0000000000001742	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okubo Yu, Kashima Jumpei, Teishikata Takashi, Muraoka Yuji, Yotsukura Masaya, Yoshida Yukihiko, Nakagawa Kazuo, Watanabe Hirokazu, Kusumoto Masahiko, Watanabe Shun-ichi, Yatabe Yasushi	4. 巻 17
2. 論文標題 Prognostic Impact of the Histologic Lepidic Component in Pathologic Stage IA Adenocarcinoma	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 67 ~ 75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2021.09.006	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Noguchi Rei, Yoshimatsu Yuki, Ono Takuya, Sei Akane, Motoi Noriko, Yatabe Yasushi, Yoshida Yukihiko, Watanabe Shunichi, Kondo Tadashi	4. 巻 23
2. 論文標題 Establishment and characterization of NCC?DMM1?C1, a novel patient?derived cell line of desmoplastic malignant pleural mesothelioma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Oncology Letters	6. 最初と最後の頁 64 ~ 64
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3892/ol.2021.13182	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Maekawa Masato, Taniguchi Terumi, Nishio Kazuto, Sakai Kazuko, Matsushita Kazuyuki, Nakatani Kaname, Ishige Takayuki, Ikejiri Makoto, Nishihara Hiroshi, Sunami Kuniko, Yatabe Yasushi (11番目)...Iwaizumi Moriya	4. 巻 12
2. 論文標題 Precision cancer genome testing needs proficiency testing involving all stakeholders	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 1494 ~ 1494
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-022-05589-x	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kumagai Shogo, Koyama Shohei, Itahashi Kota, Yatabe Yasushi (41番目)...Nishikawa Hiroyoshi	4. 巻 40
2. 論文標題 Lactic acid promotes PD-1 expression in regulatory T cells in highly glycolytic tumor microenvironments	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Cancer Cell	6. 最初と最後の頁 201 ~ 218.e9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ccell.2022.01.001	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jain Deepali, Nambirajan Aruna, Chen Gang, Geisinger Kim, Hiroshima Kenzo, Layfield Lester, Minami Yuko, Moreira Andre L., Motoi Noriko, Papotti Mauro, Rekhtman Natasha, Russell Prudence A., Prince Spasenija Savic, Schmitt Fernando, Yatabe Yasushi(15番目)Travis William D., Tsao Ming, Wistuba Ignacio, Chen Gang	4. 巻 S1556-0864
2. 論文標題 Non-small cell lung carcinoma subtyping in conventional cytology: Results of the IASLC Cytology Working Group survey to determine specific cytomorphological criteria for adenocarcinoma and squamous cell carcinoma	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 145 ~ 149
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2022.02.013	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Horinouchi Hidehito, Kusumoto Masahiko, Yatabe Yasushi, Aokage Keiju, Watanabe Shun-ichi, Ishikura Satoshi	4. 巻 17
2. 論文標題 Lung Cancer in Japan	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 353 ~ 361
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2021.11.020	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Fujikawa Ryo, Muraoka Yuji, Kashima Jumpei, Yoshida Yukihiro, Ito Kimiteru, Watanabe Hirokazu, Kusumoto Masahiko, Watanabe Shun-ichi, Yatabe Yasushi	4. 巻 17
2. 論文標題 Clinicopathologic and Genotypic Features of Lung Adenocarcinoma Characterized by the International Association for the Study of Lung Cancer Grading System	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 700 ~ 707
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2022.02.005	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -



1. 著者名 Cho Hourin, Hashimoto Taiki, Naka Tomoaki, Yatabe Yasushi, Oda Ichiro, Saito Yutaka, Yoshikawa Takaki, Sekine Shigeki	4. 巻 57
2. 論文標題 Activating KRAS and GNAS mutations in heterotopic submucosal glands of the stomach	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Gastroenterology	6. 最初と最後の頁 333 ~ 343
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00535-022-01863-x	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yotsukura Masaya, Asamura Hisao, Motoi Noriko, Kashima Jumpei, Yoshida Yukihiro, Nakagawa Kazuo, Shiraishi Kouya, Kohno Takashi, Yatabe Yasushi, Watanabe Shun-ichi	4. 巻 16
2. 論文標題 Long-Term Prognosis of Patients With Resected Adenocarcinoma In Situ and Minimally Invasive Adenocarcinoma of the Lung	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 1312 ~ 1320
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2021.04.007	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida Akihiko, Hashimoto Taiki, Ryo Eijitsu, Yoshida Ken-ichi, Motoi Toru, Yatabe Yasushi, Mori Taisuke	4. 巻 45
2. 論文標題 Confirmation of NKX3-1 Expression in EWSR1-NFATC2 Sarcoma and Mesenchymal Chondrosarcoma Using Monoclonal Antibody Immunohistochemistry, RT-PCR, and RNA In Situ Hybridization	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 American Journal of Surgical Pathology	6. 最初と最後の頁 578 ~ 582
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PAS.0000000000001627	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yoshida Akihiko, Arai Yasuhito, Satomi Kaishi, Kubo Takashi, Ryo Eijitsu, Matsushita Yuko, Hama Natsuko, Sudo Kazuki, Komiyama Motokiyo, Yatabe Yasushi, Shibata Tatsuhiro, Ichikawa Hitoshi, Ichimura Koichi, Kawai Akira, Mori Taisuke	4. 巻 35
2. 論文標題 Identification of novel SSX1 fusions in synovial sarcoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Modern Pathology	6. 最初と最後の頁 228 ~ 239
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41379-021-00910-x	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yonemaru Junpei, Hashimoto Taiki, Takayanagi Daisuke, Naka Tomoaki, Yatabe Yasushi, Kanemitsu Yukihide, Shiraishi Kouya, Sekine Shigeki	4. 巻 71
2. 論文標題 NTRK fusion positive colorectal cancer in Japanese population	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Pathology International	6. 最初と最後の頁 355 ~ 359
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pin.13082	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yatabe Yasushi, Yoshiki Yasumasa, Matsumura Koichi, Togo Kanae, Kikkawa Hironori, Iadeluca Laura, Li Benjamin, Nishio Kazuto	4. 巻 2
2. 論文標題 Real-World Evidence of Diagnostic Testing for Driver Oncogene Mutations in Lung Cancer in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 JTO Clinical and Research Reports	6. 最初と最後の頁 100136 ~ 100136
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtocrr.2020.100136	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yagishita Shigehiro, Kato Ken, Takahashi Mami, Imai Toshio, Yatabe Yasushi, Kuwata Takeshi, Suzuki Mikiko, Ochiai Atsushi, Ohtsu Atsushi, Shimada Kazuaki, Nishida Toshiro, Hamada Akinobu, Mano Hiroyuki	4. 巻 112
2. 論文標題 Characterization of the large scale Japanese patient derived xenograft (J PDX) library	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 2454 ~ 2466
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.14899	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tsuboi Masahiro, Weder Walter, Escriu Carles, Blakely Collin, He Jianxing, Dacic Sanja, Yatabe Yasushi, Zeng Lingmin, Walding Andrew, Chaff Jamie E	4. 巻 17
2. 論文標題 Neoadjuvant osimertinib with/without chemotherapy versus chemotherapy alone for <i>EGFR</i>-mutated resectable non-small-cell lung cancer: NeoADAURA	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Future Oncology	6. 最初と最後の頁 4045 ~ 4055
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2217/fo-2021-0549	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Teishikata Takashi, Shiraishi Kouya, Shinno Yuki, Kobayashi Yoshihisa, Kashima Jumpei, Ishiyama Takako, Yoshida Tatsuya, Mori Taisuke, Yatabe Yasushi	4. 巻 16
2. 論文標題 An Alert to Possible False Positives With a Commercial Assay for MET Exon 14 Skipping	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 2133 ~ 2138
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2021.07.028	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Yosuke, Chiwaki Fumiko, Kojima Shinya, Kawazu Masahito, Komatsu Masayuki, Ueno Toshihide, Inoue Satoshi, Sekine Shigeki, Matsusaki Keisuke, Matsushita Hiromichi, Boku Narikazu, Kanai Yae, Yatabe Yasushi, Sasaki Hiroki, Mano Hiroyuki	4. 巻 2
2. 論文標題 Multi-omic profiling of peritoneal metastases in gastric cancer identifies molecular subtypes and therapeutic vulnerabilities	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Nature Cancer	6. 最初と最後の頁 962 ~ 977
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s43018-021-00240-6	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Tanaka Ichidai, Dayde Delphine, ...Yatabe Yasushi (34番目)...Kawaguchi Koji, Hanash Samir, Taguchi Ayumu	4. 巻 114
2. 論文標題 SRGN-Triggered Aggressive and Immunosuppressive Phenotype in a Subset of TTF-1?Negative Lung Adenocarcinomas	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 JNCI: Journal of the National Cancer Institute	6. 最初と最後の頁 290 ~ 301
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jnci/djab183	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takeyasu Yuki, Yoshida Tatsuya, Motoi Noriko, Teishikata Takashi, Tanaka Midori, Matsumoto Yuji, Shinno Yuki, Okuma Yusuke, Goto Yasushi, Horinouchi Hidehito, Kakishima Hiroki, Tsuchida Takaaki, Yamamoto Noboru, Ohe Yuichiro, Yatabe Yasushi	4. 巻 51
2. 論文標題 Corrigendum to: Feasibility of next-generation sequencing (Oncomine? DX Target Test) for the screening of oncogenic mutations in advanced non-small-cell lung cancer patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 1183 ~ 1183
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyab092	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takeyasu Yuki, Yoshida Tatsuya, Motoi Noriko, Teishikata Takashi, Tanaka Midori, Matsumoto Yuji, Shinno Yuki, Okuma Yusuke, Goto Yasushi, Horinouchi Hidehito, Kakishima Hiroki, Tsuchida Takaaki, Yamamoto Noboru, Ohe Yuichiro, Yatabe Yasushi	4. 巻 51
2. 論文標題 Feasibility of next-generation sequencing (OncoPrint? DX Target Test) for the screening of oncogenic mutations in advanced non-small-cell lung cancer patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 1114 ~ 1122
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyab059	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takemura Chihiro, Kashima Jumpei, Hashimoto Taiki, Ichikawa Hitoshi, Honma Yoshitaka, Goto Yasushi, Watanabe Shun Ichi, Yatabe Yasushi	4. 巻 80
2. 論文標題 A mimic of lung adenocarcinoma: a case report of histological conversion of metastatic thyroid papillary carcinoma	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Histopathology	6. 最初と最後の頁 1004 ~ 1007
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/his.14607	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Mikiko, Yagishita Shigehiro, Sugihara Kiyoshi, Ogitani Yusuke, Nishikawa Tadaaki, Ohuchi Mayu, Teishikata Takashi, Jikoh Takahiro, Yatabe Yasushi, Yonemori Kan, Tamura Kenji, Hasegawa Kosei, Hamada Akinobu	4. 巻 27
2. 論文標題 Visualization of Intratumor Pharmacokinetics of [fam-] Trastuzumab Deruxtecan (DS-8201a) in HER2 Heterogeneous Model Using Phosphor-integrated Dots Imaging Analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clinical Cancer Research	6. 最初と最後の頁 3970 ~ 3979
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-21-0397	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Suzuki Mikito, Matsumoto Yuji, Imabayashi Tatsuya, Teishikata Takashi, Tsuchida Takaaki, Asamura Hisao, Yatabe Yasushi	4. 巻 162
2. 論文標題 Cryobiopsy as a reliable technique for the preoperative identification of micropapillary/solid components in early-stage lung adenocarcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 147 ~ 153
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2021.11.004	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sunami Kuniko, Bando Hideaki, Yatabe Yasushi(3番目)...Yamamoto Noboru, The Working Group of a Joint Task Force of Three Academic Societies for the Promotion of Cancer Genomic Medicine	4. 巻 112
2. 論文標題 Appropriate use of cancer comprehensive genome profiling assay using circulating tumor DNA	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 3911 ~ 3917
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15022	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sugawara Shunsuke, Sone Miyuki, Ito Chihiro, Kimura Shintaro, Kusumoto Masahiko, Kato Tomoyasu, Yonemori Kan, Yatabe Yasushi, Arai Yasuaki	4. 巻 46
2. 論文標題 Analysis of factors affecting the diagnostic yield of image-guided percutaneous core needle biopsy for peritoneal/omental lesions	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Abdominal Radiology	6. 最初と最後の頁 4499 ~ 4508
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00261-021-03088-7	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sugawara Haruto, Watanabe Hirokazu, Kunimatsu Akira, Abe Osamu, Yatabe Yasushi, Watanabe Shun-ichi, Kusumoto Masahiko	4. 巻 32
2. 論文標題 Tumor size in patients with severe pulmonary emphysema might be underestimated on preoperative CT	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 European Radiology	6. 最初と最後の頁 163 ~ 173
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00330-021-08105-3	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sugawara Haruto, Watanabe Hirokazu, Kunimatsu Akira, Abe Osamu, Watanabe Shun-ichi, Yatabe Yasushi, Kusumoto Masahiko	4. 巻 21
2. 論文標題 Adenocarcinoma in situ and minimally invasive adenocarcinoma in lungs of smokers: image feature differences from those in lungs of non-smokers	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BMC Medical Imaging	6. 最初と最後の頁 172 ~ 172
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12880-021-00705-1	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 SHIMODA YUKIKO, YOSHIDA TATSUYA, SHIRASAWA MASAYUKI, MIZUNO TAKAAKI, JO HITOMI, MATSUMOTO YUJI, SHINNO YUKI, OKUMA YUSUKE, GOTO YASUSHI, HORINOUCI HIDEHITO, YAMAMOTO NOBORU, YATABE YASUSHI, OHE YUICHIRO, MOTOI NORIKO	4. 巻 41
2. 論文標題 Smoking History Predicts High Presence of TILs and Efficacy of PD-1 Blockade in PD-L1 Expression-negative Non-small Cell Lung Cancer Patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anticancer Research	6. 最初と最後の頁 5739 ~ 5747
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticancer.15390	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Shibayama Takahiro, Makise Naohiro, Motoi Toru, Mori Taisuke, Hiraoka Nobuyoshi, Yonemori Kan, Watanabe Shun-ichi, Esaki Minoru, Morizane Chigusa, Okuma Tomotake, Kawai Akira, Ushiku Tetsuo, Yatabe Yasushi, Yoshida Akihiko	4. 巻 45
2. 論文標題 Clinicopathologic Characterization of Epithelioid Hemangioendothelioma in a Series of 62 Cases	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 American Journal of Surgical Pathology	6. 最初と最後の頁 616 ~ 626
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PAS.0000000000001660	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Satoh Hironori, Okuma Yusuke, Kashima Jumpei, Konno-Yamamoto Aya, Yatabe Yasushi, Ohe Yuichiro	4. 巻 Volume 14
2. 論文標題 Alectinib for Miliary Lung Metastasis in ALK-Positive Lung Adenocarcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 OncoTargets and Therapy	6. 最初と最後の頁 2911 ~ 2915
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2147/OTT.S300229	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Sakuma Keiichiro, Sasaki Eiichi, Hosoda Waki, Komori Koji, Shimizu Yasuhiro, Yatabe Yasushi, Aoki Masahiro	4. 巻 112
2. 論文標題 MYB mediates downregulation of the colorectal cancer metastasis suppressor heterogeneous nuclear ribonucleoprotein L like during epithelial mesenchymal transition	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Cancer Science	6. 最初と最後の頁 3846 ~ 3855
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/cas.15069	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -



1. 著者名 Sakao Yukinori, Kuroda Hiroaki, Saito Yuichi, Yamauchi Yoshikane, Yokote Fumi, Kawamura Masufumi, Yatabe Yasushi	4. 巻 13
2. 論文標題 Radiological imaging and pathological findings of small lung adenocarcinoma: a narrative review	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Disease	6. 最初と最後の頁 366 ~ 371
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21037/jtd-20-844	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okuma Hitomi Sumiyoshi, Yonemori Kan, Kojima Yuki, Tanioka Maki, Sudo Kazuki, Noguchi Emi, Hijioka Susumu, Wakakuwa Keiko, Kato Ken, Hirakawa Akihiro, Kuchiba Aya, Kubo Takashi, Ichikawa Hitoshi, Yoshida Akihiko, Yatabe Yasushi, Nakamura Kenichi, Mano Hiroyuki, Yamamoto Noboru, Fujiwara Yasuhiro	4. 巻 11
2. 論文標題 Clinical Utility of Circulating Tumor DNA in Advanced Rare Cancers	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Frontiers in Oncology	6. 最初と最後の頁 732525 ~ 732525
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3389/fonc.2021.732525	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okubo Yu, Kashima Jumpei, Teishikata Takashi, Muraoka Yuji, Yotsukura Masaya, Yoshida Yukihiro, Nakagawa Kazuo, Watanabe Hirokazu, Kusumoto Masahiko, Watanabe Shun-ichi, Yatabe Yasushi	4. 巻 17
2. 論文標題 Prognostic Impact of the Histologic Lepidic Component in Pathologic Stage IA Adenocarcinoma	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 67 ~ 75
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2021.09.006	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nishimura Yuuki, Ryo Eijitsu, Yamazaki Naoya, Yatabe Yasushi, Mori Taisuke	4. 巻 45
2. 論文標題 Cutaneous Primary NUT Carcinoma With BRD3-NUTM1 Fusion	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 American Journal of Surgical Pathology	6. 最初と最後の頁 1582 ~ 1584
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PAS.0000000000001801	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nicholson Andrew G., Tsao Ming S., Beasley Mary Beth, Borczuk Alain C., Brambilla Elisabeth, Cooper Wendy A., Dacic Sanja, Jain Deepali, Kerr Keith M., Lantuejoul Sylvie, Noguchi Masayuki, Papotti Mauro, Rekhtman Natasha, ... Yatabe Yasushi(17番目)...Yoshida Akihiko, Travis William D.	4. 巻 17
2. 論文標題 The 2021 WHO Classification of Lung Tumors: Impact of Advances Since 2015	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 362 ~ 387
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2021.11.003	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Narita Yukiya, Sasaki Eiichi, Masuishi Toshiki, Taniguchi Hiroya, Kadowaki Shigenori, Ito Seiji, Yatabe Yasushi, Muro Kei	4. 巻 12
2. 論文標題 PD-L1 immunohistochemistry comparison of 22C3 and 28-8 assays for gastric cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Gastrointestinal Oncology	6. 最初と最後の頁 2696 ~ 2705
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21037/jgo-21-505	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Muto Yusuke, Ryo Eijitsu, Namikawa Kenjiro, Takahashi Akira, Ogata Dai, Fujimura Taku, Yatabe Yasushi, Aiba Setsuya, Yamazaki Naoya, Mori Taisuke	4. 巻 71
2. 論文標題 RB1 gene mutations are a distinct predictive factor in Merkel cell carcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Pathology International	6. 最初と最後の頁 337 ~ 347
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pin.13090	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Muraoka Yuji, Yoshida Yukihiro, Nakagawa Kazuo, Ito Kimiteru, Watanabe Hirokazu, Narita Tetsuo, Watanabe Shun-ichi, Yotsukura Masaya, Motoi Noriko, Yatabe Yasushi	4. 巻 163
2. 論文標題 Maximum standardized uptake value of the primary tumor does not improve candidate selection for sublobar resection	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery	6. 最初と最後の頁 1656 ~ 1665.e3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtcvs.2021.06.053	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Morita Chie, Yoshida Tatsuya, Shirasawa Masayuki, Masuda Ken, Matsumoto Yuji, Shinno Yuki, Yagishita Shigehiro, Okuma Yusuke, Goto Yasushi, Horinouchi Hidehito, Yamamoto Noboru, Motoi Noriko, Yatabe Yasushi, Ohe Yuichiro	4. 巻 11
2. 論文標題 Clinical characteristics of advanced non-small cell lung cancer patients with EGFR exon 20 insertions	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 18762 ~ 18762
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-021-98275-3	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mizuno Takaaki, Yoshida Tatsuya, Sunami Kuniko, Koyama Takafumi, Okita Natsuko, Kubo Takashi, Sudo Kazuki, Shimoji Tatsunori, Ueno Hideki, Saito Eiko, Katanoda Kota, Shibata Taro, Yonemori Kan, Okusaka Takuji, Boku Narikazu, Ohe Yuichiro, ...Yatabe Yasushi(23番目), Yamamoto Noboru	4. 巻 51
2. 論文標題 Study protocol for NCCH1908 (UPFRONT-trial): a prospective clinical trial to evaluate the feasibility and utility of comprehensive genomic profiling prior to the initial systemic treatment in advanced solid tumour patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 1757 ~ 1760
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyab159	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mino-Kenudson Mari, Le Stang Nolwenn, Daigneault Jillian B., Nicholson Andrew G., Cooper Wendy A., Roden Anja C., Moreira Andre L., Thunnissen Erik, Papotti Mauro, Pelosi Giuseppe, Motoi Noriko, Poleri Claudia, Brambilla Elisabeth, Redman Mary, Jain Deepali, Dacic Sanja, Yatabe Yasushi(17番目), ...Lantuejoul Sylvie	4. 巻 16
2. 論文標題 The International Association for the Study of Lung Cancer Global Survey on Programmed Death-Ligand 1 Testing for NSCLC	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 686 ~ 696
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2020.12.026	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsui Takuya, Sakakura Noriaki, Koyama Shin, Nakanishi Keita, Sasaki Eiichi, Kato Seiichi, Hosoda Waki, Murakami Yoshiko, Kuroda Hiroaki, Yatabe Yasushi	4. 巻 112
2. 論文標題 Comparison of Surgical Outcomes Between Invasive Mucinous and Non-Mucinous Lung Adenocarcinoma	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Annals of Thoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 1118 ~ 1126
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.athoracsur.2020.09.042	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 KURODA HIROAKI, MASAGO KATSUHIRO, TAKAHASHI YUSUKE, FUJITA SHIRO, SASAKI EIICHI, NAKADA TAKEO, SAKAKURA NORIAKI, NAKANISHI HAYAO, MATSUSHITA HIROKAZU, YATABE YASUSHI	4. 巻 41
2. 論文標題 Positive Correlation Between the Number of Circulating Tumor Cells in the Pulmonary Vein and Tumor Spread Through Air Spaces in Resected Non-small Cell Lung Cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Anticancer Research	6. 最初と最後の頁 5499 ~ 5505
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21873/anticancerres.15363	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi Kenya, Yoshimoto Seiichi, Ando Mizuo, Matsumoto Fumihiko, Murakami Naoya, Omura Go, Honma Yoshitaka, Matsumoto Yoshifumi, Ikeda Atsuo, Sakai Azusa, Eguchi Kohtarō, Ito Akiko, Ryo Eigitsu, Yatabe Yasushi, Mori Taisuke	4. 巻 113
2. 論文標題 Full-coverage TP53 deep sequencing of recurrent head and neck squamous cell carcinoma facilitates prognostic assessment after recurrence	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Oral Oncology	6. 最初と最後の頁 105091 ~ 105091
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.oraloncology.2020.105091	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kawakubo Naonori, Okubo Yu, Yotsukura Masaya, Yoshida Yukihiro, Nakagawa Kazuo, Yonemori Kan, Watanabe Hirokazu, Yatabe Yasushi, Watanabe Shun-ichi	4. 巻 272
2. 論文標題 Assessment of Resectability of Mediastinal Germ Cell Tumor Using Preoperative Computed Tomography	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Surgical Research	6. 最初と最後の頁 61 ~ 68
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jss.2021.11.002	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jo Hitomi, Yagishita Shigehiro, Hayashi Yoshiharu, Ryu Shoraku, Suzuki Mikiko, Kohsaka Shinji, Ueno Toshihide, Matsumoto Yuji, Horinouchi Hidehito, Ohe Yuichiro, Watanabe Shun-ichi, Motoi Noriko, Yatabe Yasushi, Mano Hiroyuki, Takahashi Kazuhisa, Hamada Akinobu	4. 巻 21
2. 論文標題 Comparative Study on the Efficacy and Exposure of Molecular Target Agents in Non-small Cell Lung Cancer PDX Models with Driver Genetic Alterations	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Molecular Cancer Therapeutics	6. 最初と最後の頁 359 ~ 370
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1535-7163.MCT-21-0371	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ishizu Kenichi, Hashimoto Taiki, Naka Tomoaki, Yatabe Yasushi, Kojima Motohiro, Kuwata Takeshi, Nonaka Satoru, Oda Ichiro, Esaki Minoru, Kudo Masashi, Gotohda Naoto, Yoshida Teruhiko, Yoshikawa Takaki, Sekine Shigeki	4. 巻 56
2. 論文標題 APC mutations are common in adenomas but infrequent in adenocarcinomas of the non-ampullary duodenum	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Gastroenterology	6. 最初と最後の頁 988 ~ 998
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00535-021-01823-x	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ikegami Masachika, Kohsaka Shinji, Hirose Takeshi, Ueno Toshihide, Inoue Satoshi, Kanomata Naoki, Yamauchi Hideko, Mori Taisuke, Sekine Shigeki, Inamoto Yoshihiro, Yatabe Yasushi, Kobayashi Hiroshi, Tanaka Sakae, Mano Hiroyuki	4. 巻 4
2. 論文標題 MicroSEC filters sequence errors for formalin-fixed and paraffin-embedded samples	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Communications Biology	6. 最初と最後の頁 1396 ~ 1396
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s42003-021-02930-4	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hasegawa Yasuhisa, Tsukahara Kiyooki, Yoshimoto Seiichi, Miura Kouki, Yokoyama Junkichi, Hirano Shigeru, Uemura Hirokazu, Sugasawa Masashi, Yoshizaki Tomokazu, Homma Akihiro, Chikamatsu Kazuaki, Suzuki Mikio, Shiotani Akihiro...Yatabe Yasushi(20番目), for the HNCMM Research Group	4. 巻 39
2. 論文標題 Neck Dissections Based on Sentinel Lymph Node Navigation Versus Elective Neck Dissections in Early Oral Cancers: A Randomized, Multicenter, and Noninferiority Trial	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 2025 ~ 2036
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1200/JCO.20.03637	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hasegawa Yasuhisa, Tsukahara Kiyooki, Yoshimoto Seiichi, Miura Kouki, Yokoyama Junkichi, Hirano Shigeru, Uemura Hirokazu, Sugasawa Masashi, Yoshizaki Tomokazu, Homma Akihiro, Chikamatsu Kazuaki, ...Kosuda Shigeru, Yatabe Yasushi (20番目)	4. 巻 39
2. 論文標題 Reply to P. Kaul et al	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 3518 ~ 3519
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1200/JCO.21.01554	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Hamada Akira, Soh Junichi, Hata Akito, Nakamatsu Kiyoshi, Shimokawa Mototsugu, Yatabe Yasushi(6番目)、...Tanahashi Masayuki, Toyooka Shinichi, Okada Morihito, Yokomise Hiroyasu, Yamashita Motohiro, Nishimura Yasumasa, Yamamoto Nobuyuki, Nakagawa Kazuhiko, Mitsudomi Tetsuya	4. 巻 22
2. 論文標題 Phase II Study of Neoadjuvant Concurrent Chemo-immuno-radiation Therapy Followed by Surgery and Adjuvant Immunotherapy for Resectable Stage IIIA-B (Discrete N2) Non-small-cell Lung Cancer: SQUAT trial (WJOG 12119L)	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clinical Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 596 ~ 600
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.clcc.2021.04.006	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Cheung Carol C., Smith Adam C., Albadine Roula, Bigras Gilbert, Bojarski Anna, Couture Christian, Cutz Jean-Claude, Huang Weei-Yuan, Ionescu Diana, Itani Doha, Izevbaye Iyare, Karsan Aly, Kelly Margaret M., Knoll Joan, Kwan Keith...Yatabe Yasushi (27番目)...Tsao Ming-Sound	4. 巻 160
2. 論文標題 Canadian ROS proto-oncogene 1 study (CROS) for multi-institutional implementation of ROS1 testing in non-small cell lung cancer	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 127 ~ 135
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2021.08.003	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Aggarwal Charu, Bubendorf Lukas, Cooper Wendy A., Illei Peter, Borralho Nunes Paula, Ong Boon-Hean, Tsao Ming-Sound, Yatabe Yasushi, Kerr Keith M.	4. 巻 162
2. 論文標題 Molecular testing in stage I-III non-small cell lung cancer: Approaches and challenges	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Lung Cancer	6. 最初と最後の頁 42 ~ 53
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.lungcan.2021.09.003	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yatabe Yasushi	4. 巻 15
2. 論文標題 Reassessing the SCLC Subtypes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 1819 ~ 1822
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2020.10.011	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -



1. 著者名 Wong JYY, H Zhang, CA Hsiung, K Shiraishi, K Yu, K Matsuo, ...Q Lan	4. 巻 112
2. 論文標題 Tuberculosis infection and lung adenocarcinoma: Mendelian randomization and pathway analysis of genome-wide association study data from never-smoking Asian women	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Genomics	6. 最初と最後の頁 1223 ~ 1232
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ygeno.2019.07.008	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Watanabe Hirofumi, Yamazaki Yuto, Fujishima Fumiyoshi, Izumi Komoto, Imamura Masayuki, Hijioka Susumu, Toriyama Kazuhiro, Yatabe Yasushi, Kudo Atsushi, Motoi Fuyuhiko, Unno Michiaki, Sasano Hironobu	4. 巻 20
2. 論文標題 O6-methylguanine DNA methyltransferase and glucose transporter 2 in foregut and hindgut gastrointestinal neuroendocrine neoplasms	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 BMC Cancer	6. 最初と最後の頁 1195
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1186/s12885-020-07579-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tachibana M, M Saito, J Kobayashi, T Isono, Y Yatabe and Y Tsutsumi	4. 巻 13
2. 論文標題 Tumor Location Is Associated With the Prevalence of Braf And Pik3ca Mutations in Patients with Wild-Type Ras Colorectal Cancer: A Prospective Multi-Center Cohort Study in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Translational Oncology	6. 最初と最後の頁 100786 ~ 100786
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.tranon.2020.100786	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tachibana Mitsuhiro, Saito Masao, Kobayashi Jun, Isono Tadahiro, Yatabe Yasushi, Tsutsumi Yutaka	4. 巻 70
2. 論文標題 Distal type bronchiolar adenoma of the lung expressing p16 INK4a ? morphologic, immunohistochemical, ultrastructural and genomic analysis ? report of a case and review of the literature	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Pathology International	6. 最初と最後の頁 179 ~ 185
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pin.12904	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 ShoII LM, FR Hirsch, D Hwang, J Botling, F Lopez-Rios, L Bubendorf, ...JW Longshore	4. 巻 15
2. 論文標題 The Promises and Challenges of Tumor Mutation Burden as an Immunotherapy Biomarker: A Perspective from the International Association for the Study of Lung Cancer Pathology Committee	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 1409 ~ 1424
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2020.05.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Seto Katsutoshi, Haneda Masataka, Masago Katsuhiko, Fujita Shiro, Kato Seiichi, Sasaki Eiichi, Hosoda Waki, Murakami Yoshiko, Kuroda Hiroaki, Horio Yoshitsugu, Hida Toyooki, Okubo Kenichi, Yatabe Yasushi	4. 巻 70
2. 論文標題 Negative reactions of BRAF mutation specific immunohistochemistry to non V600E mutations of BRAF	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Pathology International	6. 最初と最後の頁 253 ~ 261
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/pin.12903	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Sasaki Eiichi, Masago Katsuhiko, Fujita Shiro, Hanai Nobuhiro, Yatabe Yasushi	4. 巻 6
2. 論文標題 Frequent KRAS and HRAS mutations in squamous cell papillomas of the head and neck	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Journal of Pathology: Clinical Research	6. 最初と最後の頁 154 ~ 159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/cjp2.157	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okamura Takuma, Hashimoto Taiki, Naka Tomoaki, Yoshida Teruhiko, Tanabe Noriko, Ogawa Reiko, Yamada Masayoshi, Saito Yutaka, Yatabe Yasushi, Sekine Shigeki	4. 巻 44
2. 論文標題 Clinicopathologic and Molecular Characteristics of Familial Adenomatous Polyposis-associated Traditional Serrated Adenoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 American Journal of Surgical Pathology	6. 最初と最後の頁 1282 ~ 1289
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1097/PAS.0000000000001502	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Naito Y, S Mishima, K Akagi, A Igarashi, M Ikeda, S Okano, ...H Taniguchi	4. 巻 25
2. 論文標題 Japan society of clinical oncology/Japanese society of medical oncology-led clinical recommendations on the diagnosis and use of tropomyosin receptor kinase inhibitors in adult and pediatric patients with neurotrophic receptor tyrosine kinase fusion-positive advanced solid tumors, cooperated by the Japanese society of pediatric hematology/oncology	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 403 ~ 417
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-019-01610-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Motoi Noriko, Yatabe Yasushi	4. 巻 9
2. 論文標題 Lung cancer biomarker tests: the history and perspective in Japan	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Translational Lung Cancer Research	6. 最初と最後の頁 879 ~ 886
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.21037/tlcr.2020.03.09	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Moreira AL, PSS Ocampo, Y Xia, H Zhong, PA Russell, Y Minami, ...M Mino-Kenudson	4. 巻 15
2. 論文標題 A Grading System for Invasive Pulmonary Adenocarcinoma: A Proposal From the International Association for the Study of Lung Cancer Pathology Committee	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 1599 ~ 1610
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2020.06.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Mishima Saori, Taniguchi Hiroya, Akagi Kiwamu, Baba Eishi, Fujiwara Yutaka, Hirasawa Akira, Ikeda Masafumi, Maeda Osamu, Muro Kei, Nishihara Hiroshi, Nishiyama Hiroyuki, Takano Tadao, Tsuchihara Katsuya, Yatabe Yasushi, Kodera Yasuhiro, Yoshino Takayuki	4. 巻 25
2. 論文標題 Japan Society of Clinical Oncology provisional clinical opinion for the diagnosis and use of immunotherapy in patients with deficient DNA mismatch repair tumors, cooperated by Japanese Society of Medical Oncology, First Edition	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 217 ~ 239
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10147-019-01498-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Mikubo Masashi, Seto Katsutoshi, Kitamura Atsuko, Nakaguro Masato, Hattori Yukinori, Maeda Nagako, Miyazaki Tatsuhiko, Watanabe Kazuko, Murakami Hideki, Tsukamoto Tetsuya, Yamada Tetsuya, Fujita Shiro, Masago Katsuhiko, Ramkissoon Shakti, Ross Jeffrey S., Elvin Julia, Yatabe Yasushi	4. 巻 15
2. 論文標題 Calculating the Tumor Nuclei Content for Comprehensive Cancer Panel Testing	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 130 ~ 137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2019.09.081	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Matsuzuka Takashi, Uemura Hirokazu, Yoshimoto Seiichi, Miura Kouki, Shiotani Akihiro, Sugawara Masashi, Homma Akihiro, Yokoyama Junkichi, Tsukahara Kiyooki, Yoshizaki Tomokazu, Yatabe Yasushi, Kobari Takehiro, Kosuda Shigeru, Murono Shigeyuki, Hasegawa Yasuhisa	4. 巻 66
2. 論文標題 Attempting to define sentinel node micrometastasis in oral squamous cell carcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 FUKUSHIMA JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE	6. 最初と最後の頁 143 ~ 147
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.5387/fms.2020-17	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Matsui Takuya, Sakakura Noriaki, Koyama Shin, Nakanishi Keita, Sasaki Eiichi, Kato Seiichi, Hosoda Waki, Murakami Yoshiko, Kuroda Hiroaki, Yatabe Yasushi	4. 巻 -
2. 論文標題 Comparison of Surgical Outcomes Between Invasive Mucinous and Non-Mucinous Lung Adenocarcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The Annals of Thoracic Surgery	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.athoracsur.2020.09.042	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsuda Kohei, Kashima Jumpei, Yatabe Yasushi	4. 巻 15
2. 論文標題 The Isoform Matters in NUT Carcinoma: A Diagnostic Pitfall of p40 Immunohistochemistry	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 e176 ~ e178
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2020.07.017	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Lantuejoul S, M Sound-Tsao, WA Cooper, N Girard, FR Hirsch, AC Roden, ...M Mino-Kenudson	4. 巻 15
2. 論文標題 PD-L1 Testing for Lung Cancer in 2019: Perspective From the IASLC Pathology Committee	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 499 ~ 519
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2019.12.107	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Kobayashi Kenya, Yoshimoto Seiichi, Ando Mizuo, Matsumoto Fumihiko, Murakami Naoya, Omura Go, Honma Yoshitaka, Matsumoto Yoshifumi, Ikeda Atsuo, Sakai Azusa, Eguchi Kohtarō, Ito Akiko, Ryo Eigitsu, Yatabe Yasushi, Mori Taisuke	4. 巻 113
2. 論文標題 Full-coverage TP53 deep sequencing of recurrent head and neck squamous cell carcinoma facilitates prognostic assessment after recurrence	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Oral Oncology	6. 最初と最後の頁 105091 ~ 105091
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.oraloncology.2020.105091	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Karigane D, H Kasahara, K Shiroshita, S Fujita, H Kobayashi, S Tamaki, ...K Takubo	4. 巻 62
2. 論文標題 Detection of residual disease in chronic myeloid leukemia utilizing genomic next generation sequencing reveals persistence of differentiated Ph+ B cells but not bone marrow stem/progenitors	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Leukemia & Lymphoma	6. 最初と最後の頁 679 ~ 687
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10428194.2020.1837366	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fujiyoshi T, Tajika M, Tanaka T, Ishihara M, Mizuno N, Hara K, Hijioka S, Imaoka H, Yatabe Y, Hirooka Y, Goto H, Yamao K, Niwa Y	4. 巻 33
2. 論文標題 Corrigendum to: Comparative evaluation of new and conventional classifications of magnifying endoscopy with narrow band imaging for invasion depth of superficial esophageal squamous cell carcinoma	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Diseases of the Esophagus	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/dote/daaa040	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Edwards JG, K Chansky, P Van Schil, AG Nicholson, S Boubia, E Brambilla, ...I Participating	4. 巻 15
2. 論文標題 The IASLC Lung Cancer Staging Project: Analysis of Resection Margin Status and Proposals for Residual Tumor Descriptors for Non-Small Cell Lung Cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Thoracic Oncology	6. 最初と最後の頁 344 ~ 359
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtho.2019.10.019	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Chatani Shohei, Hasegawa Takaaki, Kato Seiichi, Murata Shinichi, Sato Yozo, Yamaura Hidekazu, Yamamoto Kazuhito, Yatabe Yasushi, Inaba Yoshitaka	4. 巻 127
2. 論文標題 Image-guided core needle biopsy in the diagnosis of malignant lymphoma: comparison with surgical excision biopsy	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 European Journal of Radiology	6. 最初と最後の頁 108990 ~ 108990
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ejrad.2020.108990	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Camargo M. Constanza, Kim Kyoung-Mee, Matsuo Keitaro, Torres Javier, Liao Linda M., Morgan Douglas, Michel Angelika, Waterboer Tim, Song Minkyoo, Gulley Margaret L., Dominguez Ricardo L., Yatabe Yasushi, Kim Sung, Cortes-Martinez Gustavo, Lissowska Jolanta, Zabaleta Jovanny, Pawlita Michael, Rabkin Charles S.	4. 巻 29
2. 論文標題 Circulating Antibodies against Epstein-Barr Virus (EBV) and p53 in EBV-Positive and -Negative Gastric Cancer	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Cancer Epidemiology Biomarkers & Prevention	6. 最初と最後の頁 414 ~ 419
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1055-9965.EPI-19-0790	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

〔学会発表〕 計24件 (うち招待講演 16件 / うち国際学会 2件)

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 新しい肺がんWHO分類の生物学的背景 SMARCA4などの遺伝子診断が病理診断になってしまったことの病理診断学的意味
3. 学会等名 第110回日本病理学会総会 (招待講演)
4. 発表年 2021年



1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 ゲノム医療と病理
3. 学会等名 第110回日本病理学会総会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 国立がん研究センターバイオバンクにおけるCOVID-19対応と感染症対策
3. 学会等名 第6回クリニカルバイオバンク学会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 呼吸器細胞診検体を用いた様々な試み
3. 学会等名 第62回日本臨床細胞学会総会春期大会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 リキッドバイオプシーの有効性と現状
3. 学会等名 第62回日本臨床細胞学会総会春期大会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 WHO 新分類の変更点 - 呼吸器 -
3. 学会等名 第81 回細胞検査士教育セミナー（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 「分子基盤に基づく病理診断（WHO分類）1」 肺癌の病理分子基盤
3. 学会等名 第67回病理学会秋期特別総会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 Mechanisms and Application of Immune Checkpoint Inhibitors Against Thoracic Malignancies Other than NSCLC
3. 学会等名 第62回日本肺癌学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 肺癌病理診断UP-TO-DATE：肺癌病理診断における新知見
3. 学会等名 第62回日本肺癌学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 resectable肺癌に対する分子標的治療 主要評価項目としてのMPR -評価の実際
3. 学会等名 第62回日本肺癌学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 Best of WCLC
3. 学会等名 第62回日本肺癌学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 肺癌WHO 新分類
3. 学会等名 第62回日本肺癌学会学術集会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 Intrinsic resistance in relation to driver mutations
3. 学会等名 European Lung Cancer Congress 2021（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 The new WHO classification of Thoracic Tumors II - Neuroendocrine tumor, thymoma and mesothelioma
3. 学会等名 Asian Pacific International Academy of Pathology (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 【第1部】肺癌「肺癌のゲノム診断」
3. 学会等名 日本病理学会 第14回診断病理サマーフェスト (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 肺癌におけるNGSパネルの実臨床への応用
3. 学会等名 第58回日本癌治療学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 The 2020 WHO Classification of Thoracic Tumors: What's new? 肺腺癌・扁平上皮癌
3. 学会等名 第61回日本肺癌学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 がんゲノム時代の 肺癌の病理組織診断
3. 学会等名 第61 回日本肺癌学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 谷田部 恭
2. 発表標題 肺癌の新しいWHO分類の概説
3. 学会等名 第59回臨床細胞学会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yasushi YATABE
2. 発表標題 Updates in Molecular Pathology and Genomics of Lung Tumors
3. 学会等名 World Lung Cancer Conference 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yasushi YATABE
2. 発表標題 Implementation of Diagnostic Biomarker Testing in Lung Cancer: Real-world data in Japan
3. 学会等名 World Lung Cancer Conference 2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yasushi YATABE
2. 発表標題 The Framework of Cancer Precision Medicine in Japan
3. 学会等名 第18回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yasushi YATABE
2. 発表標題 Real-world data of multiple diagnostic biomarker testing for lung cancer patients in Japa
3. 学会等名 第18回日本臨床腫瘍学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Yasushi YATABE
2. 発表標題 Intrinsic Resistance in Relation to Driver mutations
3. 学会等名 European Lung Cancer Virtual Congress 2021
4. 発表年 2021年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究 分担者	小林 祥久  (Kobayashi Yoshihisa)  (30734628)	国立研究開発法人国立がん研究センター・研究所・研究員   (82606)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	加島 淳平  (Kashima Jumpei)  (80893883)	国立研究開発法人国立がん研究センター・中央病院・短期レジデント   (82606)	
研究分担者	藤田 史郎  (Fujita Shiro)  (60612140)	愛知県がんセンター（研究所）・がん病態生理学分野・研究員   (83901)	削除：2020年9月2日
研究分担者	真砂 勝泰  (Masago Katsuyasu)  (80338160)	愛知県がんセンター（研究所）・がん病態生理学分野・研究員   (83901)	削除：2020年9月2日

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関